

## 主な話題

- p 02 認知症予防教室に参加しませんか？「学校部活動」から「地域クラブ活動」へ  
「地域クラブ活動」(陸上種目)が始まりました
- p 03 第73回「社会を明るくする運動」街頭啓発活動を実施しました

消費生活  
相談夏の外遊びには要注意！安全対策と事前準備で、  
危険な事故から身を守りましょう

【問い合わせ】消費生活センター(産業政策課内 ☎287-0858)

夏休みには、思い切り体を動かして遊ぶような遊戯施設に出かけたり、海や川、山などでレジャーを楽しんだりする方も多いと思います。出かける前には安全対策や事前準備を行い、危険な事故から身を守りましょう。

## 事 故 事 例

- 【事例1】遊戯施設のトランポリンで遊んでいたところ、着地した際に腰部を骨折した。
- 【事例2】アスレチック遊具のターザンロープから落ちて、腕を骨折した。
- 【事例3】家族で川遊びをしていたら、子どもが足を滑らせて流された。子どもはライフジャケットを着用していたが、助けようとした親は未着用だった。
- 【事例4】バーベキューをするためにガスバーナーを使用したけど火が着かず、液体のエタノール

を火に向かってまいたところ、引火し全身に熱傷を負った。

【事例5】キャンプ中にテント内で炭をたいて就寝した。夜中に気分が悪くなり、一酸化炭素中毒で救急搬送された。

## 危険な事故を防ぐために…

- ▽遊戯施設では、ルールを守って遊び、体調が悪くなったら無理せず休みましょう。
- ▽川遊び、海水浴、水泳、釣りなどで水辺へ出かける際は、危険箇所などの下調べをしましょう。
- ▽水に入るときは子どもから目を離さず、手の届く範囲で見守りましょう。
- ▽安全管理や整備がされているキャンプ場・施設を選び、事前準備と安全対策を念入りにしましょう。
- ▽火を使用する際は、取り扱い方法を事前に確認し、十分に注意しましょう。

夏の事故ゼロ  
キャンペーン!

夏は「海の事故」が増加します。海での事故を防ぐため、次の点に注意し、楽しい夏を過ごしましょう。海の事件・事故は、☎118へご連絡ください。

【問い合わせ】茨城海上保安部交通課(☎262-4106)

## 【海で遊ぶ方へ～海浜事故「0」を目指して～】

▽海水浴場内で遊泳する ▽飲酒後は遊泳しない ▽立ち入り禁止場所へは侵入しない ▽釣り・スノーケリングをする際はライフジャケットを常時着用する

## 【船に乗る方へ～船舶の事故「0」を目指して～】

▽専門業者による定期的なメンテナンスの実施 ▽常時見張りの徹底 ▽発航前の念入りな点検 ▽無理のない航海計画の策定 ▽最新の気象・海象情報の入手 ▽故障に備え、救助支援者の確保